

4 宮本町神明町地区防災訓練



宮本町神明町防災訓練

◇昨年11月10日に、地域の皆さんの協力を得て、初めての「宮本町神明町地区防災訓練」が実施できました。私にとっては平成23年の初当選以来の悲願でしたが、一昨年の越谷市出羽地区合同防災訓練を踏まえて、やはり、宮本町神明町で災害時に頼るべき場所は宮本小学校だという認識が高まり、地区10自治会の皆さんと実行委員会を立ち上げ、準備会から約1年間、毎月会議を重ね、実施できたものです。



救出救護訓練



じゃが芋炊出し

最近の主な活動と取組 Part3

11/24 元荒川土手の草刈り



12/1 第4回赤山寄席



1/1 元旦マラソン



大野やすしの3つの主張

共働きでも子ども3人を安心して産み育てられる越谷を目指します。

- 誇りを持てるまち越谷を築く
- しぶとい日本人の再生を目指す
- 簡素で効率的な行政体制を創りあげる

経験から取組む5施策

- 1子ども・教育施策の推進
- 2まちづくり・経済産業施策の展開
- 3危機管理施策の強化
- 4観光を通じた伝統・文化の活性化
- 5行財政改革の徹底

経歴

S38 宮本町生まれ、越ヶ谷小、中央中、越ヶ谷高、明治大学政経学部卒
S62～H23 東京都職員（建設、行革、防災等）、元越ヶ谷高校同窓会副会長
H23.4 越谷市議初当選
H27.4 越谷市議当選（2回目）
H30.6 越谷市監査委員選任
家族
父、母、妻、3男1女の8人家族

◎新しく住む人も古くから住む人もともにふるさとと呼べる越谷の実現に向けて
共働きでも子ども3人を安心して産み育てられる越谷を目指します!!



越谷市議会議員

大野やすし市政報告

平成31年1月発行 No.17



〒343-0806 越谷市宮本町1-94-3
電話/FAX 048-940-0115 携帯 080-3300-8100
アドレス y.ohno2335@themis.ocn.ne.jp

HPあります。検索エンジンで y.ohno.jp と入力してください。FB、ツイッターもよろしくお願いします。



市制60周年記念式典

平成最後の年、31年、今年もよろしくお願いします。昨年は西日本豪雨災害など、自然「災」害がこれまでにない水準で日本を襲いましたが、越谷市は市制60周年を迎え、越谷を舞台にしたテレビドラマの放映、大相撲越谷場所開催、NHKのど自慢やラジオ体操の会場となるなど、思い出深い年になりました。

私は、昨年6月定例会で越谷市監査委員に選任されました。任期中、監査の職務に携わるとともに、一般質問は行わない慣例になっています。そこで、今回は6月定例会で行った私の一般質問①「東京圏からみた南越谷地区の可能性」②「夏休みなど学校長期休業中の学童保育」とその後の状況③「越谷都市計画道路、浦和野田線、元荒川工区 説明会」の状況と④初めて実施した「宮本町神明町地区防災訓練」についてご紹介します。市民のみなさんが感じる、市政についてのご意見・ご要望、遠慮なく、私にお聞かせください。

1 東京圏からみた南越谷地区の可能性（平成30年6月定例会一般質問概要）



越谷サンシティ

◇南越谷地区を県南東部の中心核として育成するため、イオン南越谷店や越谷コミュニティセンターが入る越谷サンシティ地域を将来再開発し、南越谷地区の発展を誘導していくべきとの考え方から、平成29年、30年の代表質問で、市の考えを質したところ、平成29年の代表質問では既存ストックの有効活用を図ることでしたが、平成30年の代表質問では、中心核にふさわしい土地利用が図れるよう規制誘導していくと、一步前進した答弁が得られました。

◇そこで、昨年6月定例会では、平成23年に都市計画マスタープランで、越谷市の顔として活性化を目指すと位置づけているところから、県南東部の中心核として、中核市市長会を開催できるようなホテルやコンベンションの機能、今より

大きなホールなどの施設、また交通結節機能から、高速バスターミナルの充実などを同時に検討していく必要があり、その検討のためには外部有識者も加えた検討会を設置して検討を進めることが重要だと主張しました。

◇市長としては、提案のあったホテルやコンベンションの機能やバスターミナルなどの整備については、調査検討が必要であり、これまで府内で検討していたが、今後は、より専門的に取り組むことが可能な体制も検討していくとのことでした。

◇そして、12月定例会では、「(仮称)南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出事業」についての補正予算が成立し、今後30、31年の2か年で、駅周辺の計画が策定されることになりました。（裏面に続く。）

◇計画策定にあたっては、有識者等も含めた「(仮称)南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出懇談会」が設置される予定です。その後、その検討を踏まえて32、33年に越谷サンシティの基本計画が策定される方向です。越谷の将来に大きな影響を与える事業です。非常に困難な課題が山積です。成功に導けるよう、みんなで知恵を出し合っていきましょう。

2 夏休みなど学校長期休業中の学童保育（平成30年6月定例会一般質問概要）



早朝の30分間、一時預かり



登室支援事業



要望活動

◇夏休みなど学校長期休業中の学童保育については、市内の公立保育所が基本的には午前7時半から預かってもらっているにもかかわらず、学童保育室が午前8時からないと預けられないため、子どもが小学生になった共働きの子育て家庭が困難に陥っている問題です。私は平成25年6月定例会から、議会で継続して質問してきました。

◇平成28年6月に再質問し、平成29年4月から、越ヶ谷学童保育室が小学校の校庭から、東武線の高架下に移設されました。それに伴い、交通安全の観点から、時間前に校庭に学童を遊ばせるというグレーゾーンがなくなりました。そこで、「越谷の学童保育を考える会」を有志で立ち上げ、隣接する自治会館を7時半から8時まで借りて学童を預かり、学童保育室に送り届けるという登室支援事業を、実施しました。平成29年の夏休み、冬休み、春休みと事業を継続し、思いが通じたのか、平成30年夏休みは、試行という形で、市内全て学童保育室で7時半からの預かりが実施されました。

◇平成30年6月の質問では、試行という形であっても、保育所同様、午前7時半から、学童保育室で預かりを実施してくれたことに謝意を告げるとともに、2年後の本格実施に向け、今後の冬休み、春休みも試行を実施してくれるよう要望しました。

◇その後、夏の試行では、約2,800人の学童利用者のうち、約1,000人が登録し、駅近の学童保育室では25～40%の利用があったとの報告を、確認しました。11月27日には、本格実施前でも、今後の冬休み、春休みも試行してもらうよう、「越谷の学童保育を考える会」からも、市長あてに要望しました。

◇要望は今だ実現しませんが、私は、共働き子育て家庭が安心して働きやすい環境を整備していくことが、越谷が人口減少に打ち勝つ最善の手段だと考えています。同志の皆さん、引き続き、是非、ご支援ご協力をお願いします。

最近の主な活動と取組 Part1



9/8 越高書道部（越高校祭）



9/9 越谷駅西口ななさぼまつり



10/27 60周年記念中央中合唱祭

3 越谷都市計画道路、浦和野田線、元荒川工区 説明会



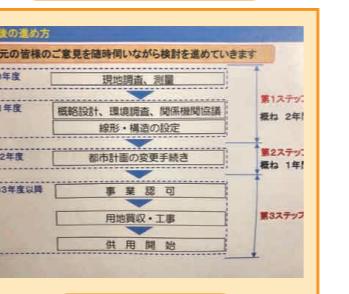
浦和野田線



元荒川左岸ルート変更案



元荒川左岸ルート付近



今後の進め方

◇昨年末から、埼玉県越谷県土整備事務所主催の「越谷都市計画道路、浦和野田線、元荒川工区」第2回説明会が、北越谷小学校や荻島地区センターを会場に開催されました。今後は県が詳しい図面を作成した後で、第3回の説明会が開催される予定です。

◇この道路は、昭和62年に都市計画変更され、北越谷地区の北側桜堤を対象にしたルートにしたところ、桜を守るべきとの声が上がり、今まで未着手だった区間です。

◇今回、神明町交差点から野田橋までの延長8.3kmのうち、元荒川工区1.3km以外の区間が完成しつつあるところから、昨年から、事業開始に向け、説明会が開催されています。そのポイントは、県が元荒川左岸ルートの桜並木を避けて住宅地側に都市計画変更をする案を提示したことです。第2回説明会は、昨年春の第1回説明会を受け、①道路計画②合意形成③周辺道路について説明をしています。

◇私は、昨年3月の代表質問で、浦和野田線は、かつて野田街道と呼ばれた越谷の発展に重要な東西道路である一方、桜並木などこれまでの経緯があるので、住民との合意形成を丁寧に進めてほしい旨主張しました。

◇そこで、私は、できるかぎり、地元説明会に出席し、様々なご意見を伺うとともに、課題の調整を丁寧に進めてほしいと考えています。

◇説明会では、慎重派や反対派の意見ばかりが強調されてしまう状況ですが、私が北越谷、出津、神明などの地域でご意見を伺うと、かなりの方が、静かな賛成派として環境と調和した道路を早く具体化してほしいと考えています。一方、線引きの変更で不安を感じる方もいらっしゃいます。これらの声も搔き消されてしまわないよう、今後も丁寧に対応していくと考えています。引き続き、私へのご支援ご協力、賜りますよう、よろしくお願いします。

最近の主な活動と取組 Part2

10/28 越谷ねぎコロッケ開発販売（市民まつり）



11/18 第1回本町寄席（越ヶ谷宿場まつり）



11/23 第6回宮本町神明町グラウンドゴルフ大会

